

スマート農業 特別講義

政府の「第5期科学技術基本計画」(2016)において、初めて情報社会(Society 4.0)に続くSociety 5.0が提唱され、各分野で経済発展と社会的課題の解決を両立する社会を目指して様々な取り組みがされてきました。農業においてもいわゆる「スマート農業」への関心が高まっている中、技術科学大学である本学の教員が研究の最前線を紹介します。

本講義は愛知県、豊橋市、田原市、蒲郡市などの地域自治体や地元企業、愛媛大学と連携した「社会人向け実践教育プログラム」です。

受講期間

2024年9月～2025年2月
月1回開催予定 全6回

形式

オンライン

アーカイブ配信対応 (Googleのサービスを利用しますので、Googleアカウントが必要です)

受講料

税込10,000円(全6回)

※割引制度あり 税込5,000円

※一括申込のみ、科目別の募集はしていません

申込期間

2024年
5月1日(水)～8月10日(日) 詳細はWEBサイトをご確認ください

URL: <https://www.recab.tut.ac.jp/>

日程	科目名	担当教員・所属	アーカイブ配信
2024年 9月25日	生育状態の見える化 “植物生体情報計測”の活用最前線	高山弘太郎 先端農業・バイオリサーチセンター長 機械工学系 教授 愛媛大学 食料生産学専攻 教授	2024年 10月2日 ～10月16日
10月30日	次世代半導体・センサ科学が目指す 農業用センサー	野田俊彦 次世代半導体・センサ科学研究所 准教授	11月6日 ～11月20日
11月27日	ドローン最前線と 農業利用(画像計測の事例)	金澤 靖 情報・知能工学系 准教授	12月4日 ～12月18日
12月25日	DNAシーケンサーを使った土壌 微生物叢の網羅的解析法	中鉢 淳 先端農業・バイオリサーチセンター 応用化学・生命工学系 准教授	1月8日 ～1月22日
2025年 1月22日	農業生産の環境インパクト ～ゼロ・エミッションを目指して～	井上隆信 先端農業・バイオリサーチセンター 副センター長 建築・都市システム学系 教授	2025年 1月29日 ～2月12日
2月19日	持続的な農業に向けた“LCA(ライフ サイクルアセスメント)”を学び始める	山内高弘 先端農業・バイオリサーチセンター 特任准教授	2月26日 ～3月12日

※都合により日程など変更する場合があります ※日にちはすべて水曜日(18:00～19:30)

講師は豊橋技術科学大学所属

お問い合わせ

豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター 電話: 0532(44)6655 E-mail: info@recab.tut.ac.jp

主催/豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター

後援/愛媛大学 植物工場研究センター 協賛/豊橋市、田原市、蒲郡市、豊橋信用金庫、(株)サーラコーポレーション、(株)大仙